

〇〇校における出前事業 実施細目

1 日時 令和〇年〇月〇日（〇） 〇時〇分～〇時〇分

2 会場 〇〇校教室/体育館

3 実施対象 〇年生〇名

4 出席者

- ・ かながわ選挙カレッジ実習生〇名（〇〇さん）
- ・ 神奈川県選挙管理委員会職員〇名（〇〇）

5 スケジュール例（50 分× 2 コマの場合）

項 目		時間 (分)	実 施 者
ー	事前アンケート(当日より前)	ー	生徒の皆様
1	政治と選挙の話	1 5	事務局
2	グループワーク★	3 5	生徒の皆様、カレッジ生
(休憩)			
3	模擬投票	4 0	
	趣旨説明、演説		事務局、カレッジ生
	演説後、各自で候補者を分析★		生徒の皆様
	投票		生徒の皆様
	開票作業中に選挙クイズ		事務局
	開票後、振り返り★		生徒の皆様
4	感想発表、質疑応答	1 0	
ー	事後アンケート	ー	生徒の皆様

- 事前アンケートは実施学校においてダウンロードのうえ、当日までにご対応をお願いします。
- 表中の「★」はワークシートへの記入がある項目です。
- ワークシート（グループワーク及び模擬投票分）は実施学校においてダウンロードのうえ生徒に事前配布していただきます。
- グループワークのため、事前に5人1組を作ってください。
（5人に満たない組には、事務局、カレッジ生、先生が加わる。）
- 休憩中にグループワーク資料を回収し、模擬投票資料（選挙公報、投票用紙）を配布します。
- 質疑応答は時間によっては省略（事後アンケートに記入いただき、後日回答）
- 実施後は、事前アンケート及び事後アンケートを県選管あてお送りください。

6 実施内容

(1) 政治と選挙の話【プロジェクター使用】

- そもそも政治とは？
- 選挙とは？
- 選挙の課題（若い人の投票率）について

(2) グループワーク

- あらかじめ5人1組のグループを作ってください。
- まず4つの架空の政策に対して、良いところと悪いところ、実現するための課題と実現後の社会について、各自が思ったことを5分程度で記載いただきます。
- その後、グループ内で意見を表明し、議論します。
- 議論の後は、グループごとに良いと思った意見や感想を発表していただきます。
- ⇒ 架空の政策について自分の考えを言語化し、また他人の意見を聞くことで、実際の政策について考えるハードルを下げるのが狙い。

(3) 模擬投票

- 選挙公報、模擬投票用紙、投票前後ワークシートを机上に配布
- 立候補者の支援者に扮したカレッジ生等3名が応援演説を行う（1人5分程度）
- 3名の演説終了後、投票前ワークシートで、生徒各自が各候補者を分析（5分程度）
- ワークシート記入後、生徒が自席で投票用紙に氏名を記載、書き終わった生徒から投票箱に投票用紙を投函
- ※ 投票箱及び投票用紙は事務局が用意、鉛筆は生徒が自分のものを使用
- 全員の投票終了後、開票作業を実施
- 開票作業中に、高校3年生に覚えておいてほしいこと（SNSと選挙運動の関係）をクイズ形式で紹介
- 開票終了後、結果を発表し、投票後ワークシートで振り返りを行い終了

(4) 感想発表、質疑応答

- 各グループ代表で1名または生徒の中から数名、ここまでの感想をいただくとともに、時間が余れば質疑応答を行う

7 準備物品

■講義（政治と選挙の話）関係

- ・ 講義資料（パワーポイント）【事前にデータ送付】

■グループワーク関係

- ・ 投票シミュレーション用カード36枚（4枚×9組）

■模擬投票関係

- ・ 選挙公報（模擬投票用）（生徒数分＋予備）
- ・ 投票用紙（生徒数分＋予備）

- ・ 投票箱（１箱・事務局が用意）

■選挙クイズ関係

- ・ クイズ資料（パワーポイント）【事前にデータ送付】

■その他

- ・ デジカメ（授業の様子の写真撮影用）

8 神奈川県選挙管理委員会から学校への依頼事項等

- ・ ＰＣ、プロジェクター及び机の準備
- ・ アンケートへの回答
- ・ ワークシートのダウンロード及び事前配布